

保護者アンケート結果（坂下小学校）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象者	坂下小学校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、坂下小学校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	432人	—
Home&School通知数	593人	—
回答数	248人	73人
回答率	41.8%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「全体」は、「就学」と「未就学」の回答の合計
- ・「就学」は、坂下小学校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、坂下小学校に通学する予定の園児の保護者の回答

子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

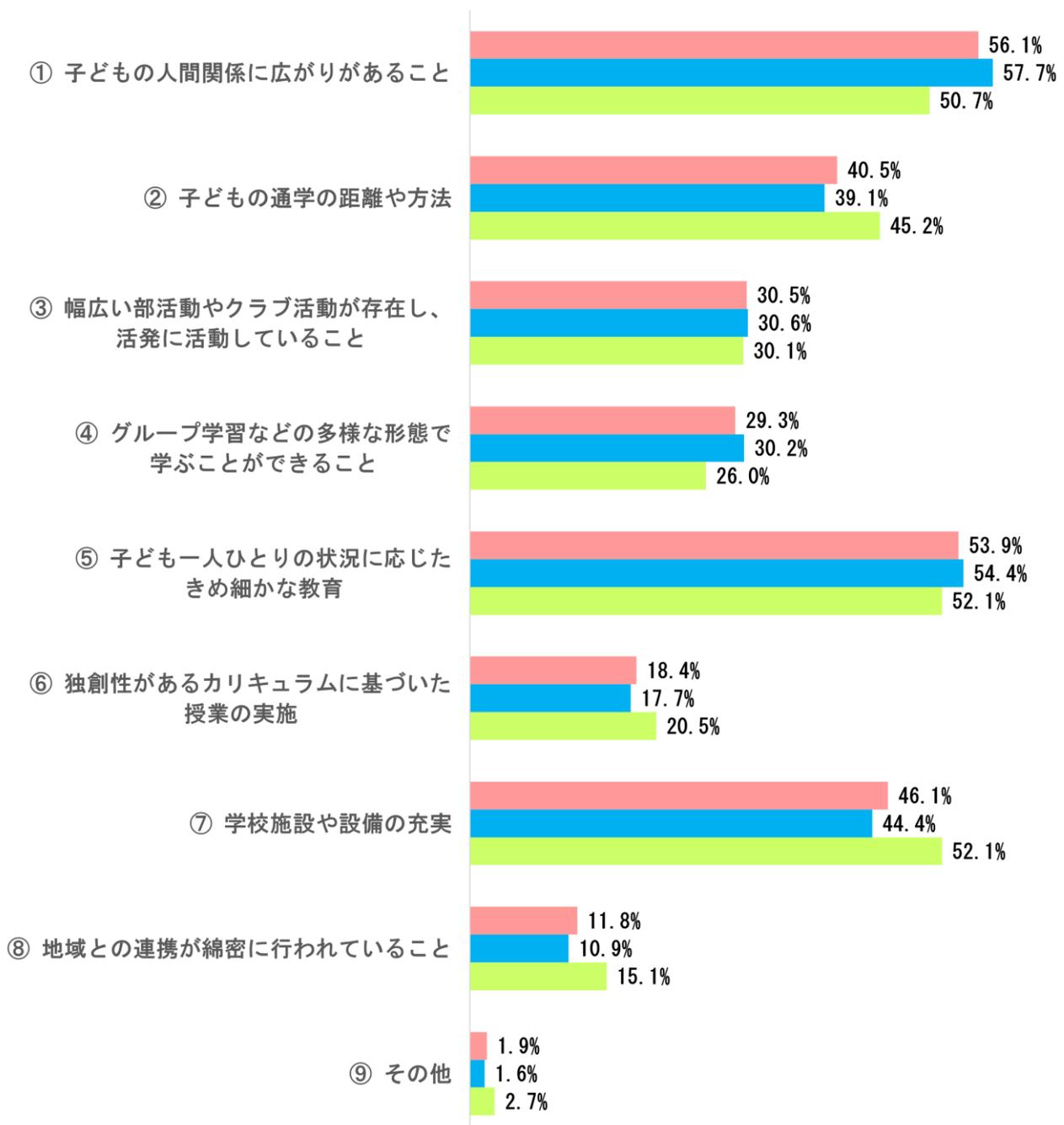
●回答結果の概要

選択項目①、⑤、⑦の順に多く選ばれています。

回答した保護者の多くが、学校生活での子どもたちの人間関係が充実していること、子どもたちに個別最適な学習が提供されること、学校施設や設備が充実していることを学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、⑦の割合が高くなっています。

■全体 ■就学 ■未就学



1 「⑨ その他」の回答

◆就学児

- ・できない子どもへの対応。
- ・行事に力を入れる。
- ・先生が健康に働けること。
- ・通学路や親の仕事の都合上キッズ携帯の所持を許可してほしい。

◆未就学児

- ・時代に合った授業内容または方法。
- ・体調不良やケガなどの急な送迎の為の駐車場の確保。

2

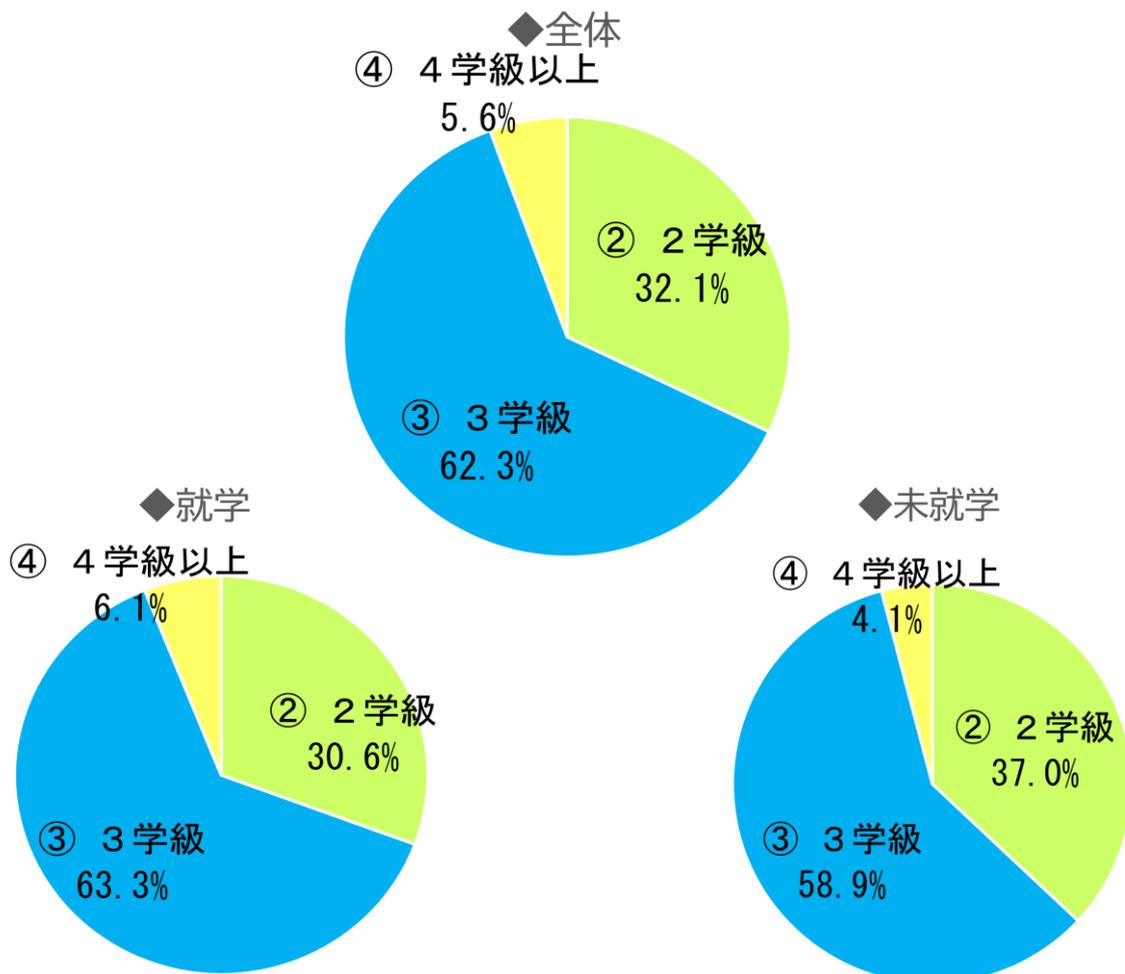
1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

坂下小は現在、1年生から3年生及び6年生が2学級、4年生及び5年生が3学級です。

回答した全ての保護者が複数学級を望ましいと考えており、「③ 3学級」を望む割合が一番高くなっています。「① 1学級」を選んだ方はいません。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と比較しても、「③ 3学級」を望む割合が高くなっています。



各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じるることについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

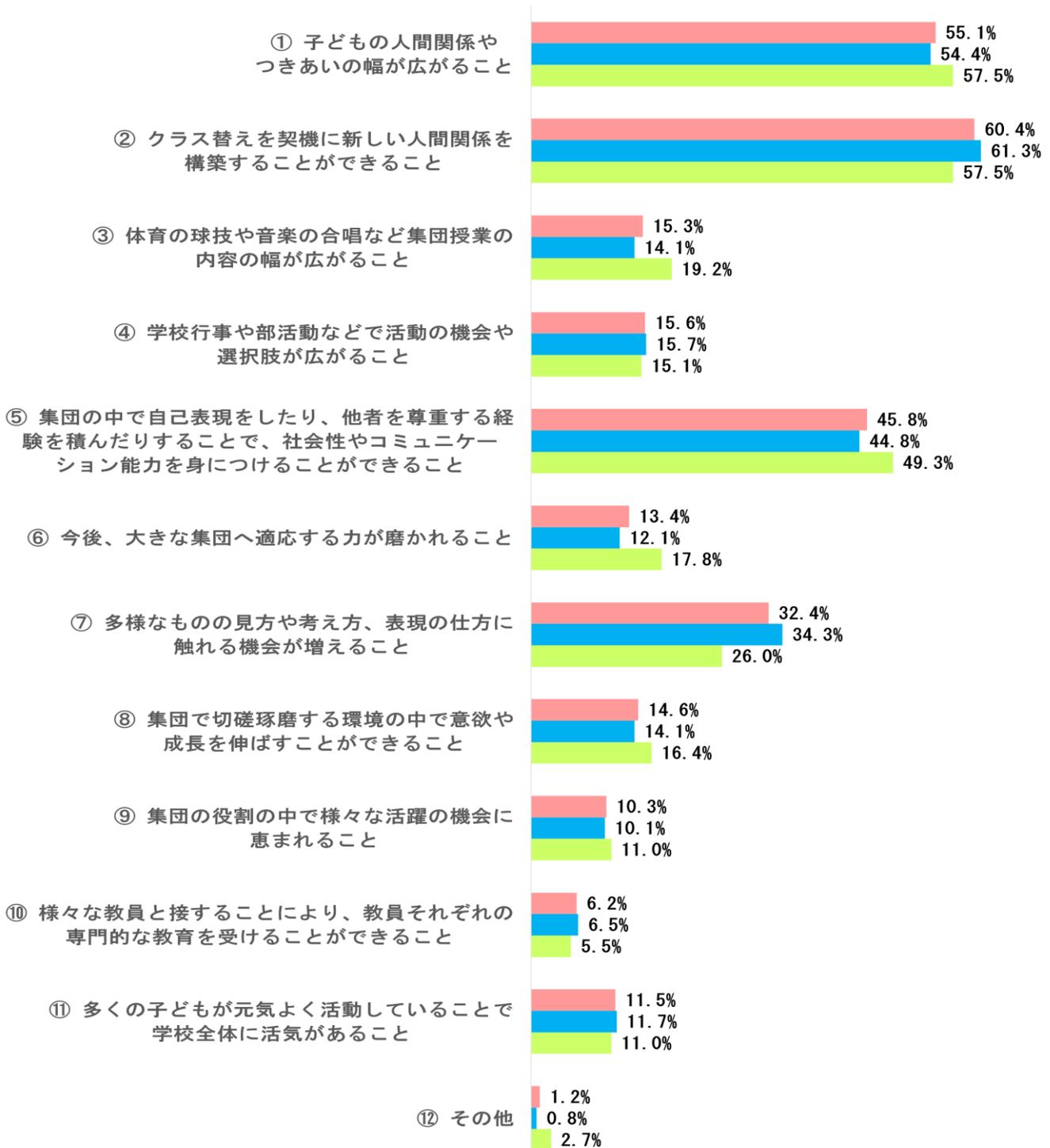
●回答結果の概要

選択項目の②、①、⑤の順で選ばれています。

回答した保護者の多くは、1学年あたりの学級数が多いことが、子どもたちの人間関係に好影響を与えるとともに、多くの同級生と関わることで社会性やコミュニケーション能力を身に付けることができると考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の結果となっています。

■全体 ■就学 ■未就学



3 「⑫ その他」の回答

◆就学児

- ・1クラスの子どもの人数にゆとりを持つことで、担任が一人一人に目が行き届きやすくなること。
- ・教育1人に対する生徒数を少なくすることで教員の目が届く教育に期待するため。

◆未就学児

- ・教員1人に対する児童数を少なくすることで教員の目が届く教育となること。
- ・少ない人数にして子ども一人ひとりの学習を見てほしい。

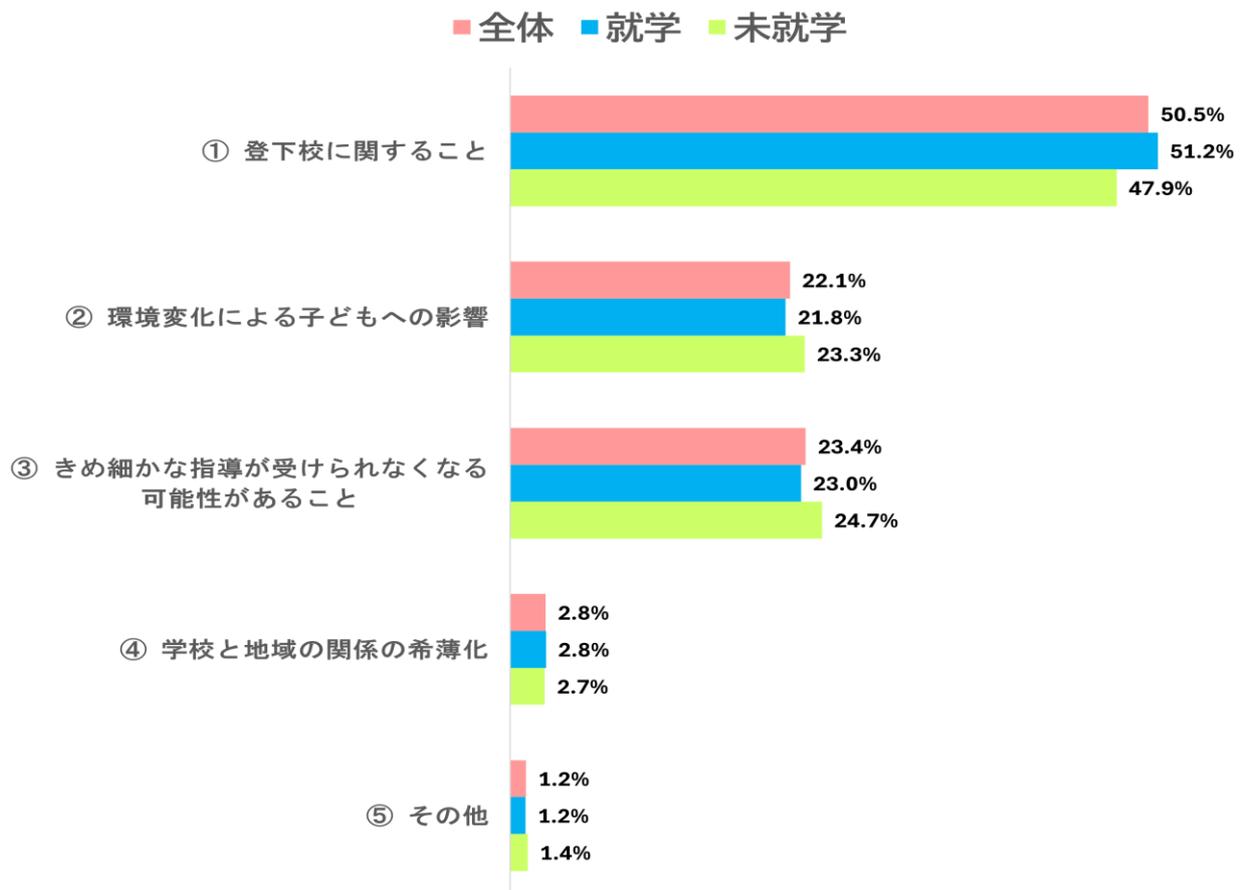
4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

学校の規模や配置を見直す場合、通学路の変更や通学距離の延長の可能性が考えられることから、50.5%の方が「① 登下校に関すること」が心配と感じています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



「⑤ その他」の回答

◆就学児

- ・統合されることで、教職員が増えて、結果、きめ細やかな教育につながるようになるだろうか？大事なものは、教員一人あたりが、面倒を見る人数ではないだろうか？
- ・特になし

◆未就学

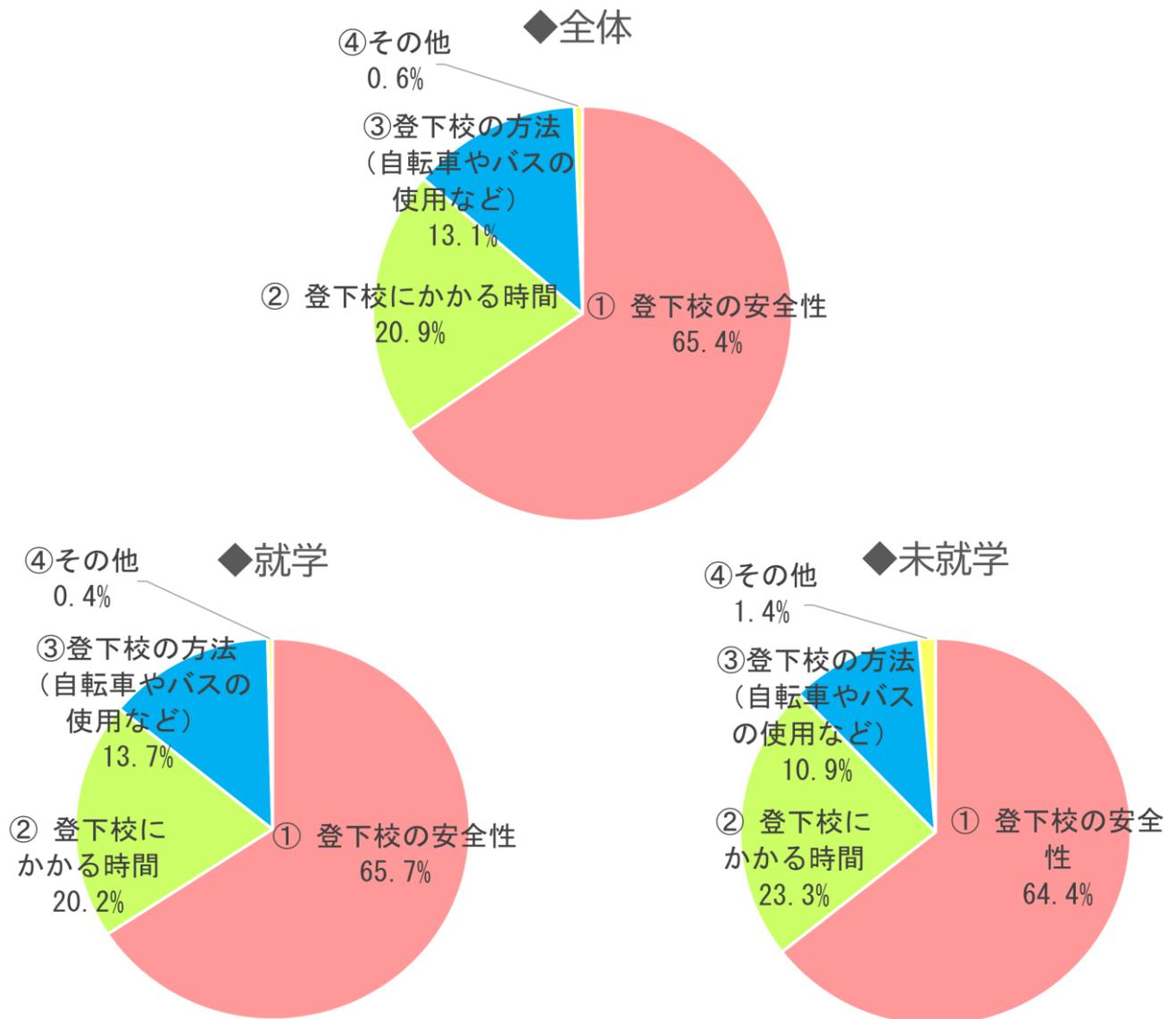
- ・特にありません。

学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

65.4%の方が「① 登下校の安全性」が最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、②の割合が低くなっています。



「④ その他」の回答

◆就学

・特に無し

◆未就学

・配置を見直す場合、校区によって条件が違って来る中、この中から、一つ選ぶのに無理がある。このアンケートは洗脳的に統廃合に質問の流れを作っている様に感じ、疑問を感じる。

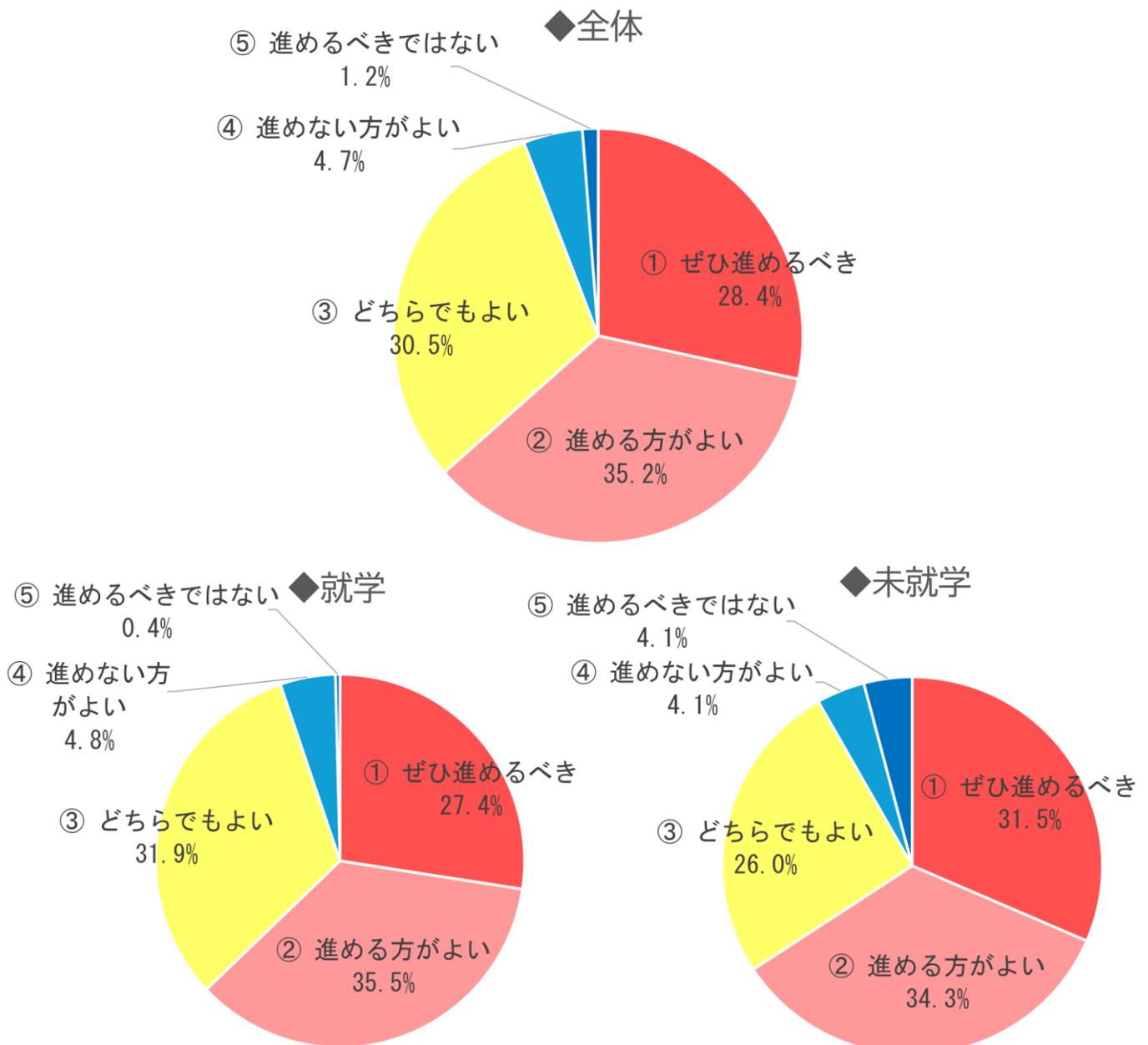
市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

63.6%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

①又は②を選んだ割合は、アンケート対象の小中学校17校の中で5番目に高く、また小学校12校の中では3番目に高い比率となっています。

「④ 進めないほうがよい」を選んだ方は4.7%、「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は1.2%で、市の取組みに反対の方の割合はとても低くなっています。



6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。坂下小学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

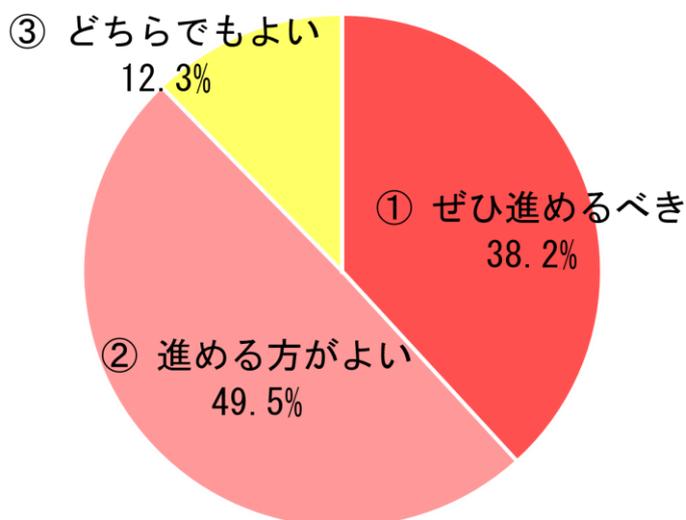
●回答結果の概要

6の質問で、①又は②を選んだ方の87.7%が、「坂下小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

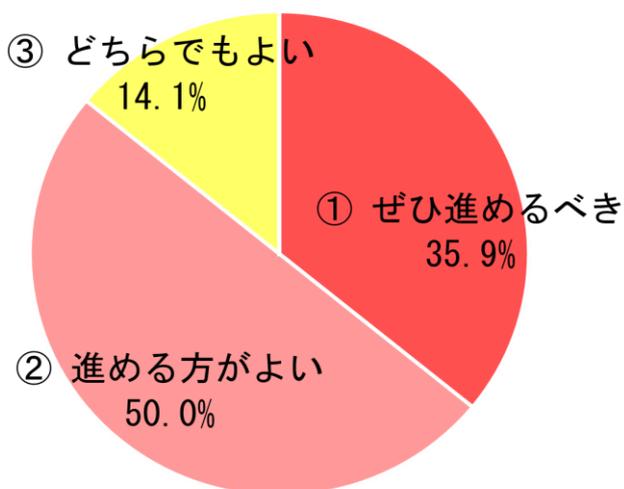
「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。

6の質問で春日井市全体としての考え方には賛成するものの、本質問では「③ どちらでもよい」を12.3%の人が選択していることから、回答した全ての保護者のうち、坂下小について取り組むことに賛成する方の割合は55.8%となります。

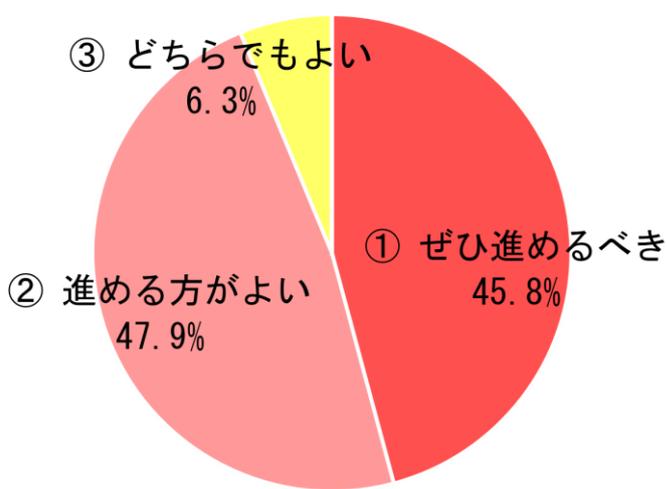
◆全体



◆就学



◆未就学

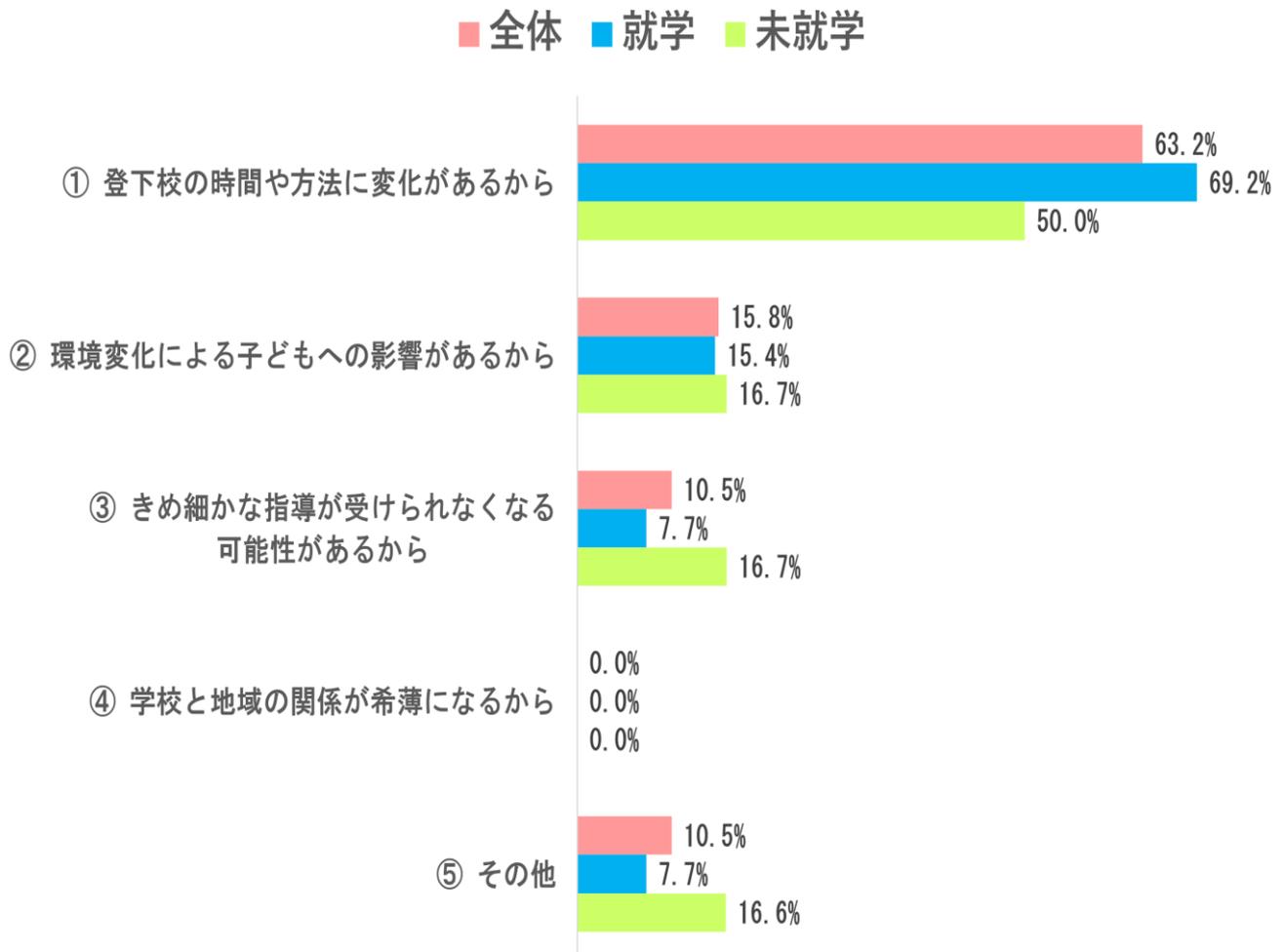


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で④又は⑤を選んだ19人のうち、12人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」を選択し、最も多くなっています。

「就学」と「未就学」を比較すると、「就学」では①の割合が高くなっています。



「⑤ その他」の回答

◆就学児

- ・規模は、その学校の特色の一つ、多様な学校があることが、子どもたちの選択肢につながるようになってほしい。

◆未就学児

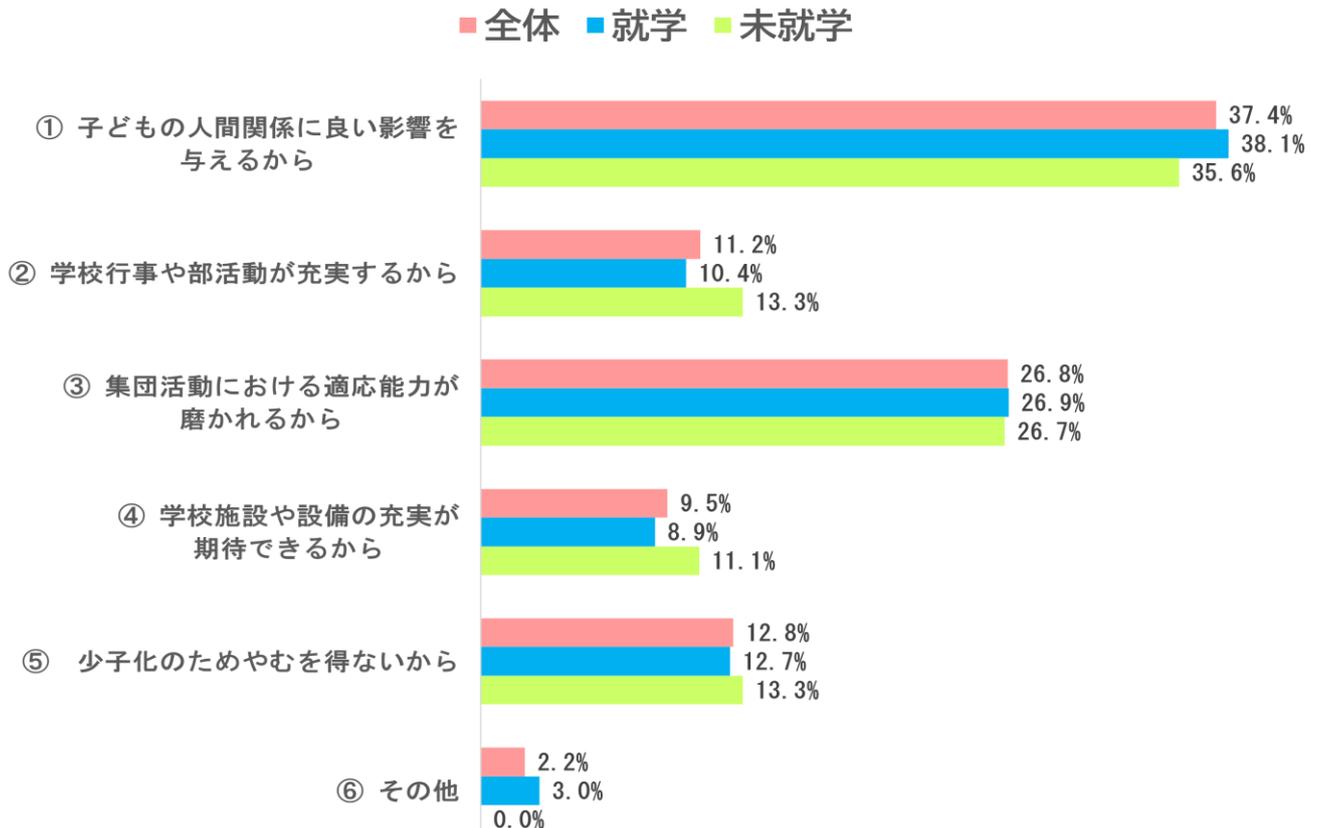
- ・市の考えをよんだのですが、メリットだけで、デメリットも書いてなく、2学級以上が望ましいではなく、必要という具体的理由もあまり見えてこない。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

選択項目の①、③、⑤の順で選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



「⑥ その他」の回答

◆就学児

- ・人間関係でトラブルが起きた時に逃げる場ができる。2 クラスでも逃げ場を作るには限界があるから。
- ・地域の中で子供をどう育てて行くかを考える機会になるよう、市が独断で進めるのではなく、地域の中での小中学生、小中学校の在り方を地域と連携しながら考えていけると良いと考えるため。
- ・引越しを検討した時に坂下小校区内の所が少ないのと今の家の通学団の集合場所までの道が危ない。
- ・校舎の老朽化、立地の災害リスク（川沿い、坂の下）、通学路の狭隘さ。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方がいなかったため、回答者はいません。

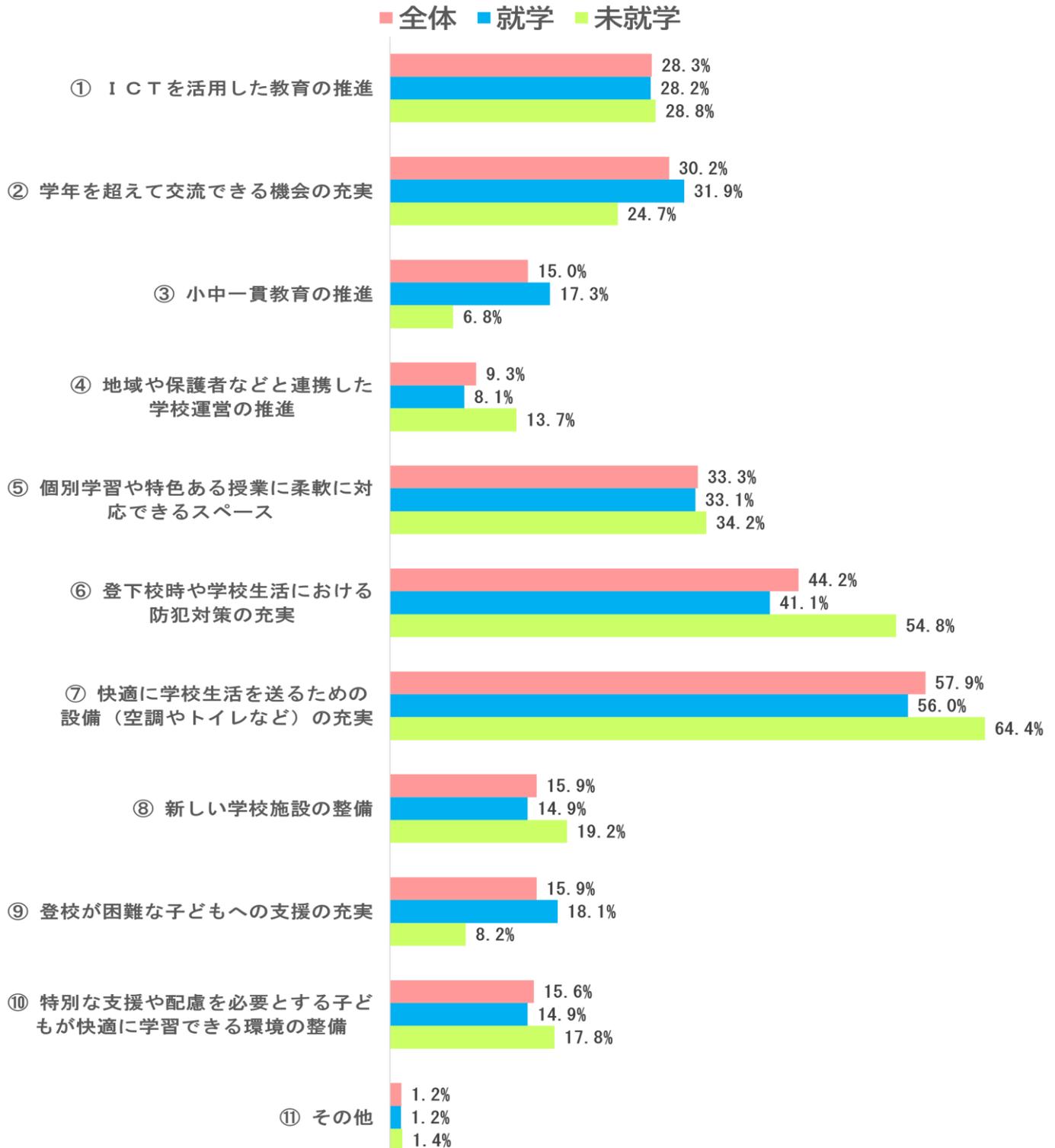
これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

選択項目の⑦、⑥、⑤の順で選ばれています。

回答した保護者の多くが、快適に学校生活を送るための設備の充実、子どもたちの安全安心のための防犯対策の充実、個別学習や特色ある授業に柔軟に対応できるスペースを、これからの学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



9 「⑪ その他」の回答

◆就学児

- ・コロナ終わりました。子供の『楽しい行事』を戻して欲しいです。社会見学的なものが無くなってしまった。遠足もない。運動会も坂下だけ縮小のまま。時間がない、子供の体力がない等の回答がありました。ではお隣の小学校が出来ているのは何故でしょうか。
- ・先生が健康に生き活きと教育に携われる仕組みや環境の整備のため、子どもが多かった昔に出来た仕組みを見直していくことを期待します。
- ・同じ市内における学校教育の格差をなくなること。校長始め、教員の能力の底上げ。地域によって差があり過ぎると思うが、生徒は通学校を選択できないので。

◆未就学児

- ・この様な、意見をきいてるようで、聞いてない、アンケートを送ってくる事に不安を感じる。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp